



共立出版

■ 創造性研究(全10巻)
■ 膜学実験シリーズ(全3巻)

■ 創造性研究 (全10巻) 日本創造学会 編

創造性の解明は、広く文明の根底に横たわる重大かつ共通の課題である。「日本創造学会」は、あらゆる分野の理論と方法の創造的な結合により、創造性の研究と実践の育成発展と、その成果を社会に浸透普及させることを目的としている。この『創造性研究』は、日本創造学会の研究ならびに実践の成果を毎年一回、広く社会に公開するために発刊するものである。

全巻セット価格 同時1アクセス: 74,700円(本体) 同時3アクセス: 112,100円(本体)



第1巻 創造の理論と方法

日本創造学会の機関誌『創造性研究』の第1号をまとめたもので、わが国の創造学、創造性研究の代表的な研究者が執筆。日本の創造性研究の現代的状況が一望のもとに見渡せる。また文献案内や研究動向、アンケート、随筆、書評などを併載し、読者の多様な関心に、できるだけ応えられるように心がけた。

発行: 1983年
ISBN: 9784320008014
価格: 同時1アクセス 6,200円(本体)
同時3アクセス 9,300円(本体)



第6巻 創造性研究と測定

理論分野の発展のためには、創造性研究と測定が不可欠である。とくに今後期待されるのは、測定手法、分析手法である。本誌は、現時点でのわが国における「創造性研究と測定」の集大成を目的に特集している。

発行: 1988年
ISBN: 9784320008625
価格: 同時1アクセス 7,700円(本体)
同時3アクセス 11,600円(本体)



第2巻 創造の諸型

日本創造学会の機関誌『創造性研究』の第2号をまとめたもので、文化人類学、情報科学、物理科学、政策科学、文学、生理学、心理学、建築学、美術、教育、通信工学など、多分野の創造性研究の第一人者が、各分野における創造のパターンを記述。

発行: 1984年
ISBN: 9784320008137
価格: 同時1アクセス 6,200円(本体)
同時3アクセス 9,300円(本体)



第7巻 創造的な問題解決

本書は『創造的な問題解決とはどういうことか』を追求したもので、科学、経営、企業、芸術、教育分野でのその研究ならびに実践の成果、課題、展望などを解説・紹介した創造性研究の書。

発行: 1989年
ISBN: 9784320008687
価格: 同時1アクセス 8,100円(本体)
同時3アクセス 12,200円(本体)



第3巻 創造と企業

第1部の「企業の創造性」では、企業や官庁で人間が最も創造的に活動するための能力開発の考え方について詳細に論説し、第2部の「創造科学への道」では、今後創造活動に不可欠と考えられる電算機の援助に関して、第一線の研究者が最新の成果を論じた。

発行: 1985年
ISBN: 9784320008434
価格: 同時1アクセス 7,700円(本体)
同時3アクセス 11,600円(本体)



第8巻 創造的なイメージ

創造性研究として、芸術と科学とをどのように考えるかは、まず一人ひとりの研究者の態度であるはずである。本書は、創作的な表現活動についてのアプローチを期待してまとめた。

発行: 1991年
ISBN: 9784320008748
価格: 同時1アクセス 7,400円(本体)
同時3アクセス 11,100円(本体)



第4巻 創造と教育

「創造性教育」といえば、しばしば初等・中等教育に限定されがちであるが、広い意味でいえば、「創造性」こそは教育の起点であり終点である。本巻では、最も広い立場で「教育」を取り上げ、家庭教育から高齢者までを、創造性の角度から論じた。

発行: 1986年
ISBN: 9784320008502
価格: 同時1アクセス 7,700円(本体)
同時3アクセス 11,600円(本体)



第9巻 「驚き」から「閃き」へ

新奇な現象や新奇な見方に直面して、「驚く」ことから好奇心が起きたら、「閃き」を得て「創造」につながることもある。本書は、この「驚き」「好奇心」「閃き」などと「創造性」をテーマにまとめた。

発行: 1992年
ISBN: 9784320008830
価格: 同時1アクセス 7,400円(本体)
同時3アクセス 11,100円(本体)



第5巻 日本の科学者と創造性

第1部は、代表的な日本の科学者が、どのように創造性を考えているのかを集めたものである。このような試みをなしたのは、本誌が初めてでなからうか。これに対し第2部は、日本人の創造性をさまざまな立場から検討している。日本人とは何かを、創造性という立場から考える場合の資料として、一応のまとめを示している。

発行: 1987年
ISBN: 9784320008595
価格: 同時1アクセス 7,700円(本体)
同時3アクセス 11,600円(本体)



第10巻 異分野・異文化の交流と創造性

日本創造学会年次大会での発表を、より多くの人に役立てて頂くために編集したものであり、今回は「異分野・異文化の交流と創造性」をテーマとして、多彩な執筆陣によって「創造性」を展開する。

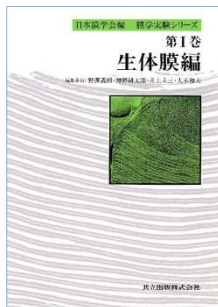
発行: 1994年
ISBN: 9784320008861
価格: 同時1アクセス 8,800円(本体)
同時3アクセス 13,200円(本体)

■ 膜学実験シリーズ(全3巻)

日本膜学会 編

本シリーズは、生体膜から人工膜にいたる広い分野で研究されてきた成果を、生体膜編、生体機能類似膜編、人工膜編の3巻に分けて体系化し、相互の分野で利用できる実験書として集大成されたもので、実際の実験で気軽に参照し、すぐに役立つよう、各専門の研究者が具体的な実験法を実例に基づいて詳細に解説している。

全巻セット価格 同時1アクセス: 49,500円(本体) 同時3アクセス: 74,300円(本体)



膜学実験シリーズ 第I巻 生体膜編

原核、真核生物を問わず発達・分化の程度の差はあるものの、生命現象を営む場は生体膜である。本書は、生体膜の実験手法を、膜機能測定法、膜画分分離法、化学組成分析法、機能的再構成法、および膜物性測定法に分け、それぞれ解説。多くの実験例とともに簡明な図示を随所に入れた、わかりやすい実用実験書である。

発行年: 1993年

ISBN: 9784320054158

価格: 同時1アクセス...19,800円(本体) 同時3アクセス...29,700円(本体)



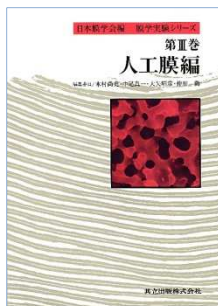
膜学実験シリーズ 第II巻 生体機能類似膜編

今や独自の新しい機能性人工膜をつくりつつある生体機能類似膜の研究分野から、基本となる研究と考えられる、薄膜、キャリアー膜、刺激応答膜、センサー膜、医療膜材料を選び、新しい機能膜の設計に参考になり指針となる実験法を詳述。入門書であると同時に専門書でもある。

発行年: 1994年

ISBN: 9784320054165

価格: 同時1アクセス...17,000円(本体) 同時3アクセス...25,500円(本体)



膜学実験シリーズ 第III巻 人工膜編

膜づくりの重要なノウハウを、入門者にも分かりやすく解説した書。さらに膜の作り方のみならず、その性能の評価の仕方、膜の構造の評価の仕方、データの整理に必要な溶液物性の測定法について、実例に基づき詳細に説明した。またガス分離法やパーベイレーション法など、最先端の膜分離法も解説。

発行年: 1993年

ISBN: 9784320054172

価格: 同時1アクセス...12,800円(本体) 同時3アクセス...19,200円(本体)

測量用語辞典

松井啓之輔 編著



測量用語辞典

基礎的な一般測量から鉄道、河川、空港、港湾、森林、農地、天文などの応用測量に至る広い領域を包含し、気象、潮汐、地球、宇宙などの観測に関する用語まで収録。用語の解説は図を多用して平易に、また、その用語が該当する測量分野、対応する外国語を併記した。

著編者: 松井啓之輔

発行年: 1994年

ISBN: 9784320073661

価格: 同時1アクセス...52,800円(本体)

同時3アクセス...79,200円(本体)

※表示価格は税抜です。(2015年3月現在)

※表示価格は学術機関向け料金となっております。その他の機関(企業・官公庁)については別途料金設定がございますので、弊社までお問い合わせください。